



銀座分会 NEWS LETTER①

労働組合
三越伊勢丹支部
銀座分会

2026.3.10

SPECIAL

井上 真弓さん（三越銀座店総務部長）

銀座店ではたらく皆さまへ ステージAの皆さまと話す機会の創出や、ご自身のキャリアを考える上でのきっかけを提案したいと考え、組合広報チームでステージAの皆さまにインタビューさせていただきました！

【仕事・キャリア】入社時思い描いていたキャリアを、今、歩まれていますか？

1998年(株)三越に入社。日本橋店婦人服売場にて8年間販売に従事。その後、2006年に日本橋店店舗計画部へ異動となり、日本橋店の再開発に向けた店舗ブランディングやリモデル構想策定、テナント導入交渉などを行いました。

2008年、ステージB昇格と同時に、MD統括部MD政策部マネージャーに。三越と伊勢丹が経営統合したタイミングだったため、両社のリモデル業務フロー統合、シーズンプラン作成、経営会議の商況報告資料作成、MD分析など、今で言うところのCMO付スタッフとして多岐に渡る業務を経験しました。

2014年からは営業本部店舗計画部に異動となり、地域事業会社の構造改革リモデルや日本橋店・銀座店の再開発をサポートする仕事を担当しました。

2018年にステージA昇格後は、店舗計画部長3年、IMPD出向2年、法人外商GP管理部長・営業計画部長2年を経て、2025年度より銀座店総務部長に。

振り返ると、思い描いていたキャリアかと言われると、全く想像もしていないキャリアでした。

若手時代、自分のやりたいことが明確に見出せなかったので、「会社の方が自分を客観的に見ているはず。会社から求められる仕事があればそれをやり切り、成果を上げて自身の強みの領域にしよう。」と決めました。

少々、他力本願だったかもしれませんが。今の様に、社会情勢やテクノロジーで世の中が変化する時代には、自分の考えを持つことが大切になってくると思います。

昇格について、ステージBを目指した動機は、“自身が主体的に判断し仕事を進めたい”という気持ちが強くあったため。ステージAの時は、“更に会社を発展させるための仕事を成し遂げたい”という気持ちでした。

信念のようなものは必ず必要だと思います。

【仕事】キャリアアップや成長につなげるために

キャリアに悩んだり行き詰まりそうな時は、新たなチャレンジや違う視点を持った人の意見を聞くことはとても大切です。周囲へのアピールも大事。

昇格を考えている方は、オン・オフ両方のタイミングを見極めて挑戦するのが良いと思います。



【仕事・プライベート】ストレス対策は？

ストレスは感じていません(笑)、というのは、悩みの種が顕在化する前に行動を起こす様にしています。

仕事でもプライベートでも良好なコミュニケーションを保つこと、何かあればきちんと声を上げて支援を求めること。

自分が本気で向き合えば、人とのつながりから解決策が見つかると思います。

【仕事】心掛けていることは？

当たり前のことですが、人に対する礼儀、自分が不快に感じたことは言わない・やらない。

挨拶を返してもらえないと良い気持ちにはなりませんし、上司に「ちょっといいですか？」と緊張しながら伝えた時に、「今、忙しいから。」などと言われると、その後話し掛けづらくなりますよね。そうしたことが仕事のパフォーマンスに影響すると思いますので、気を配る様にしています。

また、部下のことは「メンバー」と言うことを心掛けています。同じチームで一緒に共創していく仲間なので。

これは、以前上長に言われて実践していることです。

まだまだ行き届いていないかもしれませんが、銀座店で働く皆さんのモチベーションが少しでも高まる様に、安心して業務に臨んで頂ける職場環境作りを目指していきます。



(愛猫・ブシくん)

～井上さん、ありがとうございました!!～

【問合せ先】渡邊 敦紀(分会長)・藤野宏美・池谷直美・黒川三千代・長井成美・菅野広太

銀座分会
組合役員紹介広報

発行人：
労働組合銀座担当 阿部美紀



三越伊勢丹支部
Viva engage



IMGU LINE

